

予算・条例等をチェック!

質疑

質問した議員

平田文夫
安部和信
池田博義
遠藤光
斎藤幸廣
昌士昭芳
斎前陽一
高宮

企業誘致の位置づけは?



いかに企業を誘致するか?

秀な人材を求めると思うが。
課長 離島でありながら比較的、大阪・東京のアクセスも良い。3年前にCTUのコールセンターで30名集まつた。潜在的な労働力はある。人材は研修にて育成する。

副町長 観光を基軸としたまちづくりと企業誘致の雇用対策も重要課題である。

議員 誘致の議論はプロジェクトチームの設置が必要と思うが。まちづくりと企業誘致の雇用対策も重要課題である。

定住対策課長 特にプロジェクトチームは設置していないが、横断的に議論している。

議員 企業が進出する要點は、第一にアクセス、第二は労働力、第三は優

離島には本土と異なる環境にある。そのことは、職員にも伝えてある。

町長 過去にアシックスに断られた経緯もあり、離島には本土と異なる環境にある。そのことは、職員にも伝えてある。

議員 戦略産品は藻塩米のほかにどんな产品があるのか。今まで名古屋に売りだしていたのに今なぜ東京に変えるのか。藻塩米の耕作者が減少していると聞くが、今後、隠岐の島町の特産品として定着していくのか。

農林水産課長 県下各地域での農林水産活性化計画に基づき、隠岐では藻塩米・繁殖めす牛・シイタケ・岩ガキ等が指定されており。少しでも高く売れる販売先を考えて、東京の株白ばくと契約する予定(一俵1万6600円)である。

議員 本町は、種苗センターに当初予算で1080万円出資しているが、特産品資料に岩ガキが記載されていない。一方では、蛸木の民間施設は今年度、業績不振で撤退とのことだが、何故、連携しなかつたのか。

定住対策課長 決して無視したわけではない。

議員 施設には、現在、雇用があり無視できない。

町長 協議していく必要性は十分あると考えている。

その他の特産品の輸送支援は?



テレビにも取り上げられた隠岐藻塩米

も検討する。
議員 特産品とか名物が思い浮かばない都道府県の筆頭が島根県といわれている。隠岐の藻塩米を全国的特産にするには厳しい。この際、世界隠岐ジオパークの冠を生かして特産品開発基金をつくり、産品開発を3年計画で取り組む時期と思うが。

ミュージカルの 受け入れ態勢は？



五箇小児童が頑張りました！

着地型旅行商品開発販売とは？

斎藤（昭）議員 着地型旅行商品開発販売とは、島内観光資源を活用し、旅行商品企画・販売する旅行会社に開発や市場開拓を委託し、活性化と雇用増進を図る。

新エネルギー事業とは？

斎藤（昭）議員 新エネルギー事業とは、一般家庭に太陽光発電を設置する際に補助をする。

安部（和）議員 ミュージカル「あいと地球と競売人」の受け入れ態勢は整っているか。

生涯学習課長 キャスト、オーケストラ、スタッフ併せて166名が来島する。地元キャストは76

議員 住民周知はどうするか。

議員 広報、ホームページ、町防災無線を考えて

名の予定で、受け入れ態勢は整っている。

議員 住民が鑑賞できる席は十分か。

議員 2階固定席を用意しており、十分と考えている。

空き家調査の目的は？

ジオパーク周知と受け入れ態勢は？

斎藤（昭）議員 空き家調査の物件数、貸し出し対象者は。

定住対策課長 危険家屋も含め対象物件は150軒あり、貸出対象はUTAーン者である。

池田（信）議員 隠岐ジオパークは世界認定を受けたが、島民の関心が非常に低い。皆が関心を持つてジオパークを理解し、島民が一体となつて島の活性化を図るような気持ちを、どうつくり上げていくか。

教育長 隠岐の島に住む人が素晴らしい所に住んでいることを自覚していない現状もある。ジオパーク新聞を毎月発行して隠岐の良さを島の人たちに周知し、役場職員一丸となつて対応する。

議員 島内民間施設を含む各施設での外国の方たちの受け入れ態勢、トイレ等具体的な整備は。

生涯学習課長 すべての施設で通訳が出来る態勢は整っていない。今後地元の方々の協力をいただき、人材確保をしていく。
教育長 トイレは民間の方と相談して、協議会を通じ協力要請と調査をす



受け入れ態勢づくりが隠岐世界ジオパークの今後の課題